

# チャリティラン&ウォークDAN DAN RUN 2024

チャリティラン&ウォーク DAN DAN RUN 2024 | 認定NPO法人 難民支援協会

## 企業・団体様の協賛のお願い

主催： DAN DAN RUN 実行委員会

協力：  認定NPO法人 Japan Association for Refugees  
難民支援協会



9<sup>th</sup>  
DAN  
DAN  
RUN  
2024

難民のためのチャリティラン&ウォーク

SMALL ACTIONS,  
BIG DIFFERENCE

はじめの一步はあなたから

会場で参加  
5/26 SUN  
@豊洲ぐるり公園

オンラインで参加  
5/18 SAT - 5/26 SUN

主催：DAN DAN RUN実行委員会 / 協力：認定NPO法人 難民支援協会(JAR)

# DAN DAN RUNでは 協賛いただける企業・団体様を募集しています

5月26日開催の「チャリティラン&ウォーク DAN DAN RUN」の開催に合わせ下記の2つの形での皆様の協賛を募集しています。

協賛金による収益は、DAN DAN RUN実行委員会から 難民支援協会 (JAR) <https://www.refugee.or.jp/> に寄附され、難民の方々が日本で一步を踏み出すために必要な支援活動に充てられます。



## 協賛種別

## 内容

### 協賛金

一口 3万円 5万円 10万円となります。

(2口以上の協賛もありがたくお受けします)

※本イベントの協賛は、寄附金控除の対象にはなりません。

予めご了承ください。

### 物品・ サービス協賛

イベント当日の参加者にお届けする物品やサービスのご提供により  
大会を盛り上げて頂けます

たとえば: 飲食物、衣料品、アクセサリー、ギフト券(景品用)

※数量等については協賛者の任意にて。全参加者への物品協賛を頂ける場合は 事務局より参加想定人数をご案内致します。

# DAN DAN RUNは日本に逃れてきた難民を支援することを目的とした チャリティラン&ウォーク イベント(第9回)です

## 企画概要

日本に逃れてきた難民を支援することを目的に開催されるチャリティラン & ウォークDAN DAN RUN  
会場参加 または オンライン参加、どちらかの方法で参加頂くイベントです

## 日時

会場参加  
5/26(日) 9:00~13:00:豊洲ぐるり公園  
オンライン参加  
5/18(土):開会式メッセージライブ配信  
5/18(土)~5/26(日):ラン&ウォーク期間

## 場所

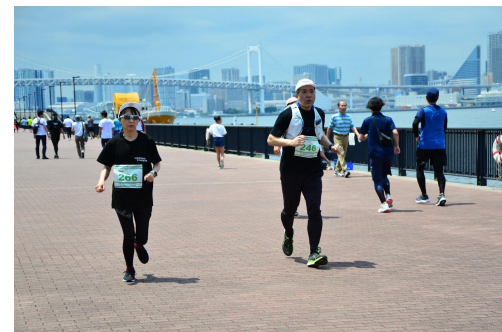
豊洲ぐるり公園  
※オンラインは自由な場所で、ランアプリを利用して参加

## コース

会場参加かランアプリでのオンラインと参加のいずれかで参加が可能。  
会場でのコース: ラン(個人) 10km / 5km  
ウォーク(個人) 5km / 3km  
ラン 10km リレー(※2~4人)、交代は2.5km単位  
親子並走ラン 1.6km

## 参加費

- 参加費(一人当たり、親子並走ランはペア当たり)
- ラン、ウォーク:一般 3000円 小学生1000円 中・高・大学生 1500円
  - ラン10Kmリレー(2人以上):一般 2500円 / 小・中・高・大学生 は同上
  - 親子並走ラン:一般と小学生のペア 4000円 / 一般と未就学児のペア 3000円
  - 小学生・未就学児は大人の同伴が必須、未就学児はウォークのみ参加可(無料)
  - オンラインラン(個人):詳細決定次第 お伝えします



母国を逃れて後、万策尽きて難民支援協会にたどり着く方々が22年以降急増し、支援ニーズが高まっています（一時コロナによる国境制限で抑制されましたが、世界での戦争・紛争の増加、政情混乱の中で、命の危険から逃れてこられる方々はあらためて増加しています）

皆様の協賛が難民の方々への大きな支えになります

## チャリティラン&ウォーク DAN DAN RUNの収益で



協賛金 物品・サービス提供  
DAN DAN RUNへの参加



寄附による  
難民支援協会の支援



協賛企業様

認知拡大や  
ブランド  
イメージ向上

CSR活動  
による  
企業価値向上

社内コミュニ  
ケーション  
円滑化

社員の  
Diversity &  
Inclusion教育



(直接支援の例)

難民支援の現場

3000円あれば...

路上生活に耐え  
ている難民への  
宿一泊

1500円あれば...

入管等手続き時  
の交通費

5000円あれば...

パスタ、カレーな  
ど15食分の  
食事提供

支援現場では、一人ひとりに向き合って相談に応じています。政策提言や広報など社会への働きかけも行なっています。

# 皆様のご参加と協賛・ご支援は、 難民支援協会の活動に力を与えてくれます

## 難民支援協会(JAR) 年次報告(23/11発行)より

急増している新規入国者のほとんどは日本にツテや当てがありません。母国から持ってきたわずかなお金は尽き、駅や公園などで寝ていた、と疲れ切った様子でスーツケースを引いて訪れる方が後を絶ちません。難民申請者への公的支援が開始されるまでの待機期間が大幅に延びる中、その間を繋ぐため、特に宿泊先や食料支援が大幅に増えました。新たにシェルターとして数部屋を借り上げ、また他団体とも連携し、簡易的でも休める場所の支援に努めました。



© 難民支援協会

難民の方の来訪相談が急増しました(前年同時期(1~6月)の約6倍)。JAR事務所にはひと月で約600人が訪れています。難民申請者への公的支援につながるまで6か月に及ぶことも見られる状況で、当面の住まいや食べ物などの支援ニーズが高まりました。2022年においては難民申請の結果が出るまで平均3年11か月、うち一次審査の期間は2年9か月と、統計が明らかにされた過去15年で最長でした。すでに日本に滞在している難民申請者は、法的地位が安定しないままに長期間、困難な生活を強いられている状況です。就労面では、コロナ禍と物価高の影響が続きましたが、状況に合わせて支援内容を工夫しました。

# 協賛をお考えになれる企業・団体様へ

下記あてにご連絡を頂きますようお願い致します。協賛金の口座、物品・サービスの場合の送付先等、具体的に相談させていただきます。

ご連絡先(DAN DAN RUN実行委員会 藤代宛) Email: jarrunwalk+sp@gmail.com Tel: 03-5379-6001

DAN DAN RUN 実行委員会 難民支援協会支援企業様担当: 藤代

上記以外全ての個人・企業様担当: 堀本(光明、鈴木)

- 協賛金:ご入金頂く方法:口座、期日等    ○ 物品・サービス:送付頂く宛先、量、期日等
- 次ページの「協賛をご検討いただく企業・団体様へのご提案」に記載の下記項目に関するご希望等
  - 貴社名・貴団体名、およびロゴの関連ウェブ等での掲載について
  - 貴社・貴団体ランナー無料参加権
  - イベントエリアでの貴社・貴団体のブース(机1台分の広さ)のご希望
    - \* 10万円以上の協賛金のご寄付を頂いた企業・団体様限りとさせていただきます
    - \* 限られたスペースとなりますので、多数のご希望あった場合、ご希望に沿えない場合があります。ご相談させて下さい。
  - 難民支援協会からスタッフ派遣・講座提供のご希望

## 貴社・貴団体の皆様のご参加もありがたいご支援です

貴社・貴団体の皆様のチャリティラン&ウォーク DAN DAN RUN 2024(5月26日at 豊洲ぐるり公園)へのご参加、大歓迎です。貴社・貴団体の団体でのご参加のご検討、あるいは貴社内、貴団体内の方々へのご案内を頂ければ幸いです。

- 貴社・貴団体より 10名様以上のご参加を頂いた場合、**参加協力パートナー**として、貴社・貴団体名 およびロゴを関連ウェブ等で掲載させていただきます。

# 協賛をご検討いただく企業・団体様へのご提案

	協賛金 10万円以上	協賛金3万円 5万円	左記以外の協賛 (物品・サービス提供 ※広報、撮影など)
貴社・貴団体名の掲載 ■イベント公式HPでの企業名・ロゴ掲載 (約35,000PV/月) ■難民支援協会メールマガジンでイベント告知時に企業名掲載 (約13000人登録) ■DAN DAN RUNアカウントのSNSでイベント告知時に企業名掲載	○	○	○
貴社・貴団体 ランナー無料参加権 (協賛金1万円につき1名)	○	○	—
イベントエリアでのブーススペース (机1台分の広さ)提供	○	—	—
難民支援協会からスタッフ派遣・講座提供	○	○	—

- ✓ 貴社・貴団体ランナー無料参加権の申し込み締め切りは5/7(火)となります
- ✓ 会場での貴社・貴団体の社会貢献活動などのご紹介、企業様の商品案内・販促品の配布、イベント写真の企業様のCSR目的の利用等につきましても、ご要望ございましたらご相談下さい

**ご一読・ご検討いただきありがとうございます**

**皆様の貴重なご支援をお待ちしております**

＜協賛に関するお問い合わせ先＞  
DAN DAN RUN 実行委員会

協賛・寄附担当：堀本（光明、鈴木）

\* 難民支援協会にすでにご支援頂いている企業・団体様担当：難民支援協会 広報部 藤代

Email: [jarrunwalk+sp@gmail.com](mailto:jarrunwalk+sp@gmail.com)

Tel : 03-5379-6001





# (ご参考) 日本における難民申請者数の状況

日本では、2022年、過去最多の202人が難民として認められました。そのうち約73%(147人)はアフガニスタン出身者でした。また、難民不認定とされた人は1万人以上にのぼります

[難民支援協会 2022年度 年次報告書 \(refugee.or.jp\)](https://www.refugee.or.jp/)

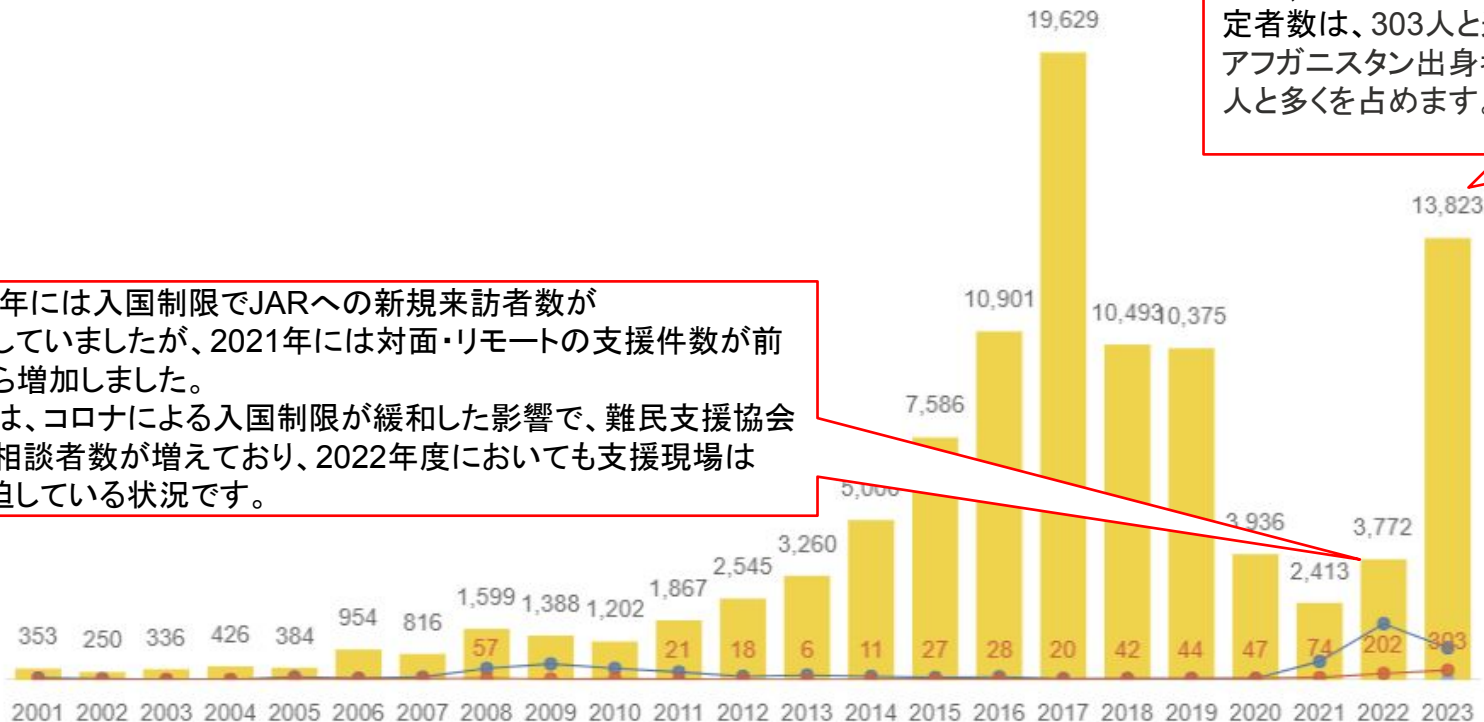
日本の難民申請者・認定者数推移

認定者数 人道配慮 補完的保護 難民申請者数

© 難民支援協会

速報:2023年:難民申請者数  
=13,823人と大幅増加しました。認定者数は、303人と過去最多です。アフガニスタン出身者の認定が237人と多くを占めます。

2020年には入国制限でJARへの新規来訪者数が減少していましたが、2021年には対面・リモートの支援件数が前年から増加しました。現在は、コロナによる入国制限が緩和した影響で、難民支援協会への相談者数が増えており、2022年度においても支援現場はひっ迫している状況です。



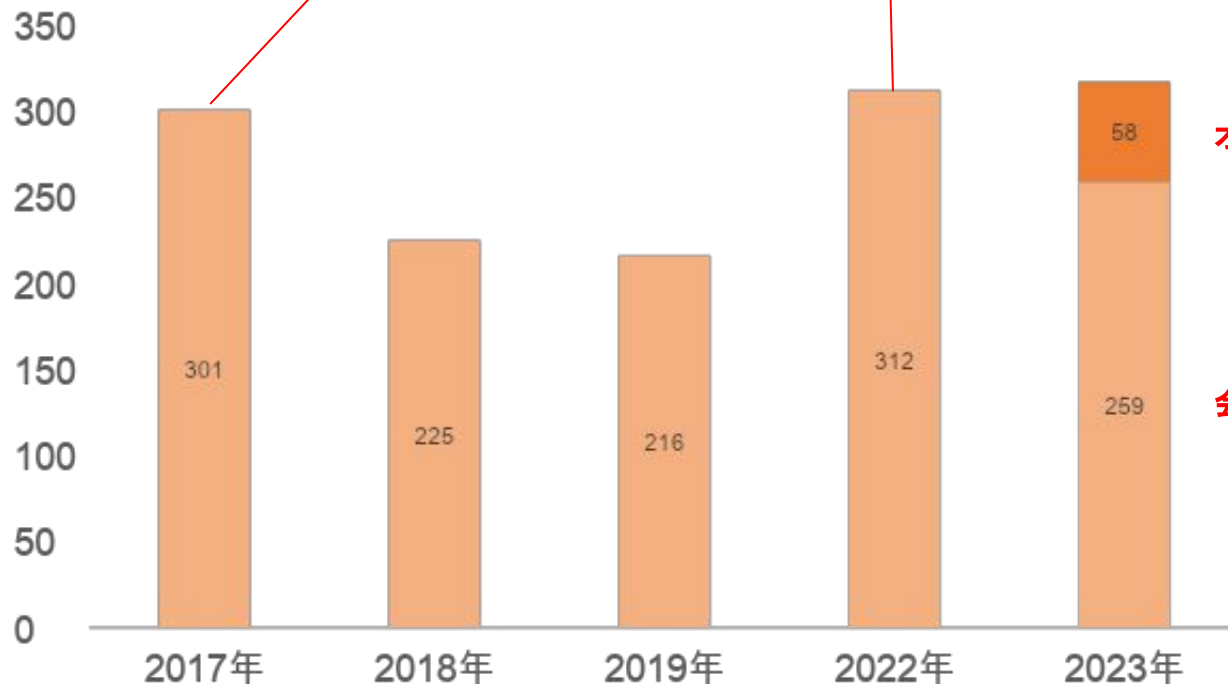
# (ご参考) DAN DAN RUNイベント実績 (2017～2023年)

日本における難民支援は世界的な紛争や迫害が発生した際に機運が高まります。そのような出来事が発生せずとも多くの人々の関心を集め、どの国からの難民も安定的かつ包括的に支援できるよう、DAN DAN RUNへの協賛及び参加を募集しております。

シリア内戦の影響で難民支援への関心が高まり、参加者・企業数が増加

ウクライナでの紛争を契機に日本の難民受け入れへの注目が高まり、参加者・企業数が増加

参加者数



オンライン

会場

- ✓ 参加者数の推移  
2017年:301名  
2018年:225名  
2019年:216名  
2022年:312名  
2023年:317名
- ✓ 2022年はオンラインとハイブリッド型での実施となり、参加者・寄付・協賛数ともに大きく増加しました。

※2020年・2021年はコロナ禍の影響で、対面でのイベントは開催しておりません。

## (ご参考) 協賛・協力実績(2017~2023年) ※協賛・協力企業様の一例、順不同

企業数  
延べ  
30社以上

※2020年はコ  
ロナ禍によりオ  
ンラインのみで  
開催

- 外国法共同事業法律事務所リンクレーターズ
- モリソン・フォースター法律事務所(外国法共同事業モリソン・フォースター外国法事務弁護士事務所)
- 森・濱田松本法律事務所
- ROPES & GRAY LLP ROPES & GRAY LLP
- TMI総合法律事務所
- 西村あさひ法律事務所
- アンダーソン・毛利・友常 法律事務所 外国法共同事業
- 長島・大野・常松法律事務所
- DLA Piper Tokyo Partnership
- ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)
- ファクトセット・パシフィック
- Chandrika
- 株式会社アルーシャ
- 株式会社日本統計技術研究所
- 日本工営株式会社
- 船橋整形外科病院
- 株式会社エコールオルタナ
- オリック・ヘリントン・アンド・サトクリフ外国法事務弁護士事務所
- オリック東京法律事務所・外国法共同事業
- 株式会社wundou
- ザ・ペニンシュラ東京
- オリーブネイルサロン
- デジタルハリウッド大学
- 株式会社Life.14
- 株式会社浅草花やしき
- 久米繊維工業株式会社
- 株式会社クラブビジネスジャパン
- Orgabits
- MARUNOUCHI Bike&Run
- 株式会社明治
- アウトブレインジャパン株式会社
- 株式会社Re・蘇
- 世界のごちそう博物館
- HappiNest/ハピネスト
- 琥珀屋
- 株式会社カラーコード

# (ご参考) DAN DAN RUNイベント趣旨、難民支援協会概要

## ●DAN DAN RUNとは...

日本に逃れてきた難民を支援することを目的に開催されるチャリティラン & ウォーク大会。ボランティア実行委員会により企画運営。当日運営にも毎回 80名近いボランティアが参加します。大会の収益は難民支援協会に寄付され難民を支えるために使われます。2014年2月の初企画時に、難民に「暖かい冬を届けよう」という想いをこめて「暖暖走(DAN DAN RUN)」と名づけました。毎年約 300名が参加。今年は、昨年引き続きオンラインとオフライン両方の参加が可能なハイブリッド形式での開催です！

## ●日本に逃れてきた難民を支えるチャリティ大会です

中東、アフリカ、アジアなどの人権侵害や紛争から、日本にも多くの難民が逃れて来ています。故郷で失った仕事、家、家族、平和な日常など、「当たり前」の生活を日本で取り戻すまでには、多くの困難を乗り越えなければなりません。特にコロナ禍で、もともと不安定な生活を送っていた方々が、より一層困窮に追い込まれてしまうといったことが続いています。

## ●収益の活用について

本イベントの収益は、難民支援協会に寄付され、その活動全般に活用させていただきます。例えば、家がない難民の宿泊費(シェルター費)や、食費、保険に加入できない難民の医療費、事務所に来るための交通費など、難民への支援金に活用されます。専門的なスタッフによる、難民認定手続きや生活、仕事などについての相談業務、制度改善に向けた社会への働きかけなども重要な活動となっています。

## ●認定NPO法人 難民支援協会(JAR)について

難民支援協会(JAR)は、難民が新たな土地で安心して暮らせるように支え、ともに生きられる社会の実現に取り組んでいる団体です。年間 7000件以上(来訪者約 800人・70カ国以上。21年の4600件から急増しました)の相談に対して、専門的なスタッフが一人ひとりへ生活面、法律面、就労面での支援を行っています。さらに、制度改善のための政策提言・調査研究、および情報発信を行うなど、日本の難民保護を目的として総合的に活動しています。